

高砂市男女共同参画センター NEWS

令和3年度 3月号

毎年11月12日から25日は
「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

今年度のテーマは「性暴力を、なくそう」です。
夫やパートナーからの暴力、性犯罪、セクシャル・ハラスメント等、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を実現する上で克服すべき重要な課題です。この運動をきっかけに暴力のない社会を目指しましょう！

令和3年11月27日(土)
高砂市文化会館で行われた
人権フェスティバルにて
啓発展示を行いました！



(性暴力の相談窓口)

まずは、話してみませんか？

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター
(全国共通番号)

はやくワンストップ
#8891

性暴力の悩み、ひとりで抱え込まないで、ためらわずに、お電話ください。

・お近くの相談窓口につながります

性暴力の悩み、SNSで相談してみませんか？

キュア タイム
+Cure time+

年齢・性別
は問いません

匿名で
OK

秘密は
厳守します

・月・水・土 17:00～21:00

＊キュアタイムのQRコードです→



性的なことをされて、イヤだったこと、つらいこと、1人で抱え込んでいませんか？あなたがイヤだと思っているのに、無理やりされる性的な行為は全て性暴力です。1人で悩まず、専門相談窓口にご相談ください。

「女性活躍とワークライフバランス」

について職員研修を行いました。

日時：令和3年11月9日（火）10：00～11：30

場所：高砂市役所 南庁舎5F大会議室

講師：堀 恭平氏

（神戸市職員）

（NPO法人ファザーリング・ジャパン関西

兵庫支部長）

近年、女性活躍を推進する企業が増えていますが、しかし女性だけに育児や家事が集中する環境は、女性の能力発揮の阻害要因の1つになっており、女性の活躍を進めるためには、男女とも子育てができる働き方が必要です。つまり女性の職場での活躍を進めるなら、男性の家庭での活躍を進めることが最も効果的です。

講師の堀さんは現在「父親業を兼業する日本初の公務員」として活動されています。以前の堀さんは仕事に追われ、長女の子育ては妻任せでした。しかし民間企業に勤めていた友人が過労自殺したことで、「私生活と仕事」のバランスについて深く考えるようになります。本当に仕事（ワーク）のみが優先で、家庭・地域（ライフ）は付属物に過ぎないのか？と自分の生き方に疑問を感じるようになり、家族との時間を見直そうと決意しました。次女が生まれ育児休暇を取得し、FJKに入会、育児を楽しむ父親達と出会いその思いを一層強くします。2019年神戸市が策定した、条件付きで職員の兼業を認める制度【地域貢献応援制度】を知り、神戸市職員に転職し「父親業」を副業として、父親が父親であることを楽しみ、誇りを持ち、主体的に家庭・地域に関わることができる環境を作りたいと活動を始めました。育休取得の最大の成果は、育児の「しんどさ」を知ることによって夫婦関係の基礎ができたことであり、離婚回避のためのリスクヘッジとして男性は育休を取るべきで、そのためには事前の勉強が必要だと力説されました。

育休を取る本人の意識改革だけでなく、上司や同僚がその必要性や組織としての方針を正しく認識し、「育休は男性も女性も取るのが当たり前」という状況に持っていくことが大切です。また介護についても育児以上の時間の制約があるため、人生全体を見越して働き方を考えるべきとのお話に、職員一同深く考えさせられる充実した研修となりました。

～男女共同参画の視点からの防災研修～

日時：令和3年12月10日（金）

14：00～15：30

場所：高砂市役所 分庁舎1F大会議室

講師：市危機管理室 職員

今回の研修では、実際にあった災害事例をもとにグループに分かれて、避難所で対応できる問題や課題について話し合い、各グループがどのような視点で問題を解決しようとしたか情報共有を行いました。災害発生後に明らかになる問題は平常時から気付かれずに潜んでいます。災害前の平常時から多様な視点で意識して考え、対策することが大切です。

地域の防災活動に男女が共に参加し、必要な対策・対応について対等な立場で話し合える環境を作り、災害時にも強い「まち」を目指します。



女性のための働き方セミナーを開催しました。

「自分らしい働き方発見！ ゼロから始める在宅ワーク」



日時：令和3年12月3日（金） 13：30～15：00

場所：高砂市立図書館

講師：霜田 準子氏（キャリアコンサルタント）
（産業カウンセラー）

新型コロナウイルスの影響から生活様式が大きく変わり、様々な働き方が注目されています。在宅ワークもその一つ。自分の好きな時間に働けるメリットがあり、在宅労働者は増える傾向にあります。

好きな事、やりたい事、得意な事を選ぶことが大切です。もし、やりたい事や好きな事がない場合は自己分析をし、「自分らしさ」や「自分の強み」を再発見する。これがやりがいのある仕事を探すコツであると教えて頂きました。また在宅ワークについて、具体的にどんな仕事があり、受注する際に気をつけなければいけない事などを講義して頂き、新しい働き方について学ぶことができました。



中学生のための 「デートDV防止講座」

開催日：令和3年6月15日（火）
参加者：宝殿中学校3年生（200名）
講師：三野 敬子氏、平石 みえ子氏
（認定NPO法人ウィメンズネット・こうべ）

開催日：令和3年7月13日（火）
参加者：鹿島中学校3年生（138名）
講師：石崎 和美氏、西口 真美氏
（認定NPO法人ウィメンズネット・こうべ）

デートDVはカップル間で起こる暴力のことです。暴力にも種類があり、殴る・蹴る等の身体的暴力のほか、ひどい言葉で傷つけたり、束縛したり、無断でスマホをチェックする等の精神的暴力や性的暴力等があります。



講座では、中学生が自ら寸劇を演じ、どのようにすれば「対等な関係」になれるのか学びました。お互いを尊重し、自分と相手とは別の人格であることを理解できる、素敵なお大人になってほしいと願っています。



男性の料理教室を開催しました

開催日：令和3年10月17日（日）
10：00～13：00

場所：中央公民館兼伊保公民館 調理実習室
講師：浜のかあちゃん（伊保漁業協同組合）



料理初心者から経験者、子どもから大人までさまざまな人達が参加されました。自分で作った料理の美味しさや楽しさを体験された皆さん。お家でもまた作りたいたの声が上がりました！



旬の魚を使ったメニュー

- * タコ飯
- * サバの竜田揚げ
- * イカの明太子マヨネーズ和え
- * 具だくさん味噌汁



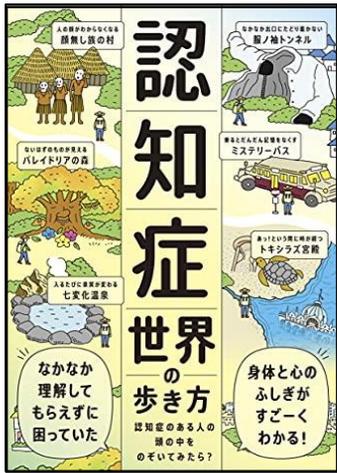


～図書案内～



認知症世界の歩き方

著者： 筧 裕介



「認知症のある方が生きている世界」を実際に見られるようにした本です。認知症に関する本は、医療従事者や介護者の視点のものが多いですが、この本は認知症本人にインタビューを重ね、本人の気持ちや困りごとが書かれています。

認知症がある方が経験する出来事を「旅のスケッチ」「旅行記」の形式にまとめてあり、わかりやすく学べます。

生きづらさの生き方ガイド

著者： 大橋 史信
岡本 二美代



生きづらさを抱えている事はありませんか？この本はそんな生きづらさを感じた時、どこに相談すればいいのか？どのように支援を利用したらいいのか？ご本人へのインタビュー・ご家族へのインタビュー・困りごと別活動団体・相談窓口等が掲載されています。

ご自身のタイミングで、相談機関や活動団体に相談してみませんか？

* 男女共同参画センターでは図書の貸し出しを行っています。お一人様2冊まで、期間は2週間です。ご利用お待ちしております。

女性のための相談室

(☎079-443-9134)

女性問題カウンセラーが、女性が抱えるさまざまな問題について無料で相談に応じます。秘密は厳守します。

(心理カウンセリング等ではありません)

電話相談・面接相談(予約制)

月～金 9:30～17:00 (12:00～13:00を除く)

※ 祝日、年末年始を除く

女性のための法律相談

月に一度、女性の弁護士が女性が抱えるさまざまな問題について、法的手続き等の相談を無料で行います。(※予約要・お一人30分) 相談内容をまとめるために、事前に女性問題カウンセラーによる相談をお受け下さい。

毎月第4月曜日

13:00～16:00

※第4月曜が休日の場合は第4水曜日

高砂市男女共同参画センター

高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号

高砂市役所本庁舎2F

電話 (079) 443-9133

FAX (079) 442-2229

E-mail cocot@city.takasago.lg.jp

(令和4年3月発行)

